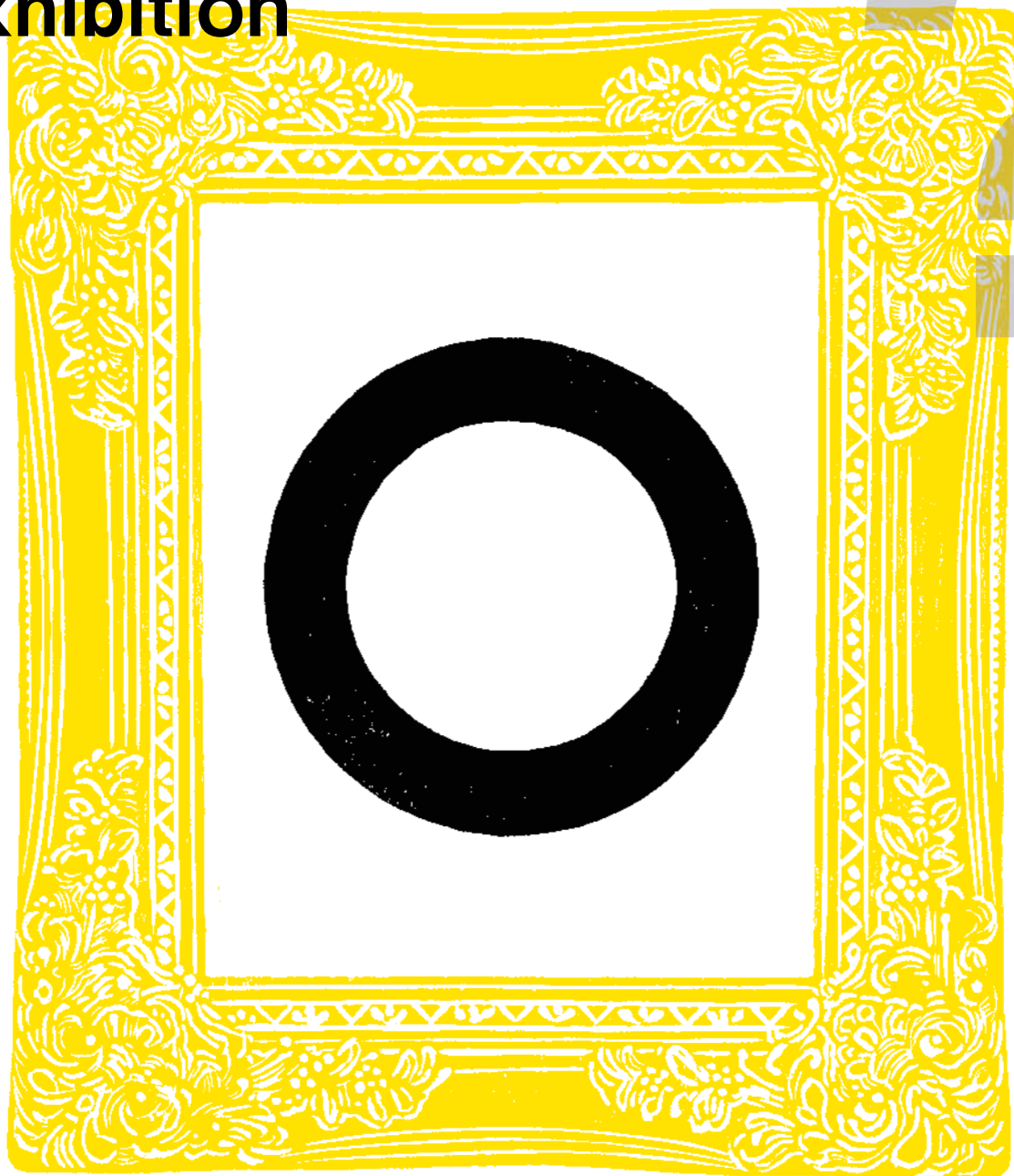


Marugoto Maru Exhibition

みんなのMuseumプロジェクト企画
Minna no Museum Project



まる？
わ？
えん？

メインイメージ・版面制作：伊藤由美子

まるごと

〇展

秋田県立近代美術館 [横手市]

5階展示室 〒013-0064 横手市赤坂字富ヶ沢62-46 (秋田ふるさと村内)

2025年 9月13日 土 ▶ 11月9日 日

11月3日(月)文化の日は[無料公開] ※会期中無休

開館時間：午前9時30分～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

主催：『みんなのMuseumプロジェクト』実行委員会 (事務局・秋田県立近代美術館、NPO法人アートリンクうちのあかり、横手市市民保健部まると福祉課、秋田県産業技術センター、秋田公立美術大学附属高等学院、秋田県立横手支援学校、秋田県立増田高等学校、秋田県立博物館、秋田県立農業科学館、秋田県立美術館)

企画・トータルディレクション：澁谷デザイン事務所

協働：安藤郁子氏 (秋田公立美術大学・教授、NPO法人アートリンクうちのあかり・代表理事)、
黒木 健氏 (東北芸術工科大学・非常勤講師)、林 容子氏 (一般社団法人ArtsAlive・代表理事)、
藤 浩志氏 (秋田公立美術大学・教授、NPO法人アーツセンターあきた・理事長)、
秋田協同印刷株式会社、秋田県難聴者・中途失聴者協会、かみこあにプロジェクト、十文字和紙愛好会 (五十音順)

助成：文化庁 令和7年度 InnovateMUSEUM事業 (地域課題対応支援事業)

文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

まるごと『〇展』展示企画 (予定)

- 1 | 「国語・算数・理科・デザイン!」／澁谷デザイン事務所＋合同会社 運動
- 2 | 版画家・勝平得之と伊藤由美子の物語 | 触れる「版木」／伊藤由美子
- 3 | アートって何だろう?／NPO法人アートリンクうちのあかり 他
- 4 | 『〇』で観る《不忍池図》／秋田県産業技術センター、秋田協同印刷株式会社
- 5 | 『〇』の世界でクリエイト／さくら国際高等学校秋田キャンパス
- 6 | アートを通した交流及び共同学習／十文字和紙愛好会＋横手支援学校＋増田高等学校
- 7 | ボーダレス鑑賞空間「溢れ出す部屋」／NPO法人 違い・荘司久寿 + 藤井 恵 他
- 8 | 円 (絵) 馬に願いを
- 9 | キンビオン出動! 大作戦／ココラボラトリー (「かみこあにプロジェクト」との連携)
- 10 | Donut!／秋田公立美術大学
- 11 | Museum Link／秋田県立の各博物館施設
- 12 | めぐるいきものもり／藤 浩志
- 13 | スイカのスマカ／坪谷奈摘美

展示関連イベントワークショップ

【オープニングイベント】

日時：2025年9月13日(土) 13:00～16:00 (参加自由)／場所：5 階展示室

内容：●おしゃべり鑑賞会 (アーティストトーク) [13:00～14:15]

●Sound Bath～音楽のおふろ～ [14:30～16:00]

サウンド：starRo、DJ SHINTARO、Doctor Kano

【伊藤由美子氏による「勝平得之と私」語りと版画のワークショップ】

日時：2025年9月20日(土) 13:30～16:00 【要申し込み】／場所：5 階展示室

【聞こえづらい方との対話による鑑賞を考えるワークショップ】

日時：2025年10月11日(土) 13:30～15:00 【要申し込み】／場所：5 階展示室

【うちのあかりの対話ラボ】

日時：2025年11月1日(土) 13:30～15:00 【要申し込み】／場所：5 階展示室

【《めぐるいきものもり》の変化を楽しみ観察するワークショップ】

日時：会期中 (参加自由)／場所：5 階展示室

【キンビコミュニケーターによるワークショップ】各種

※「キンビコミュニケーター」は、秋田にくらす人やテーマと結びつきながら、
アートを通して生まれるコミュニケーションを大切に、人と人、人とアート、人と地域をつなぐ存在です。

【クロージング座談会】

日時：2025年11月8日(土) 13:30～15:30 【要申し込み】／場所：近代美術館内

【登壇者 (五十音順)】

阿部淳子氏 (横手市市民福祉部まると福祉課・課長)、安藤郁子氏 (NPO法人アートリンクうちのあかり・代表理事)

和泉 浩氏 (秋田大学教育文化学部・教授)、澁谷和之氏 (澁谷デザイン事務所)、藤 浩志氏 (秋田公立美術大学・教授)

※ワークショップの内容等は変更、追加する場合があります。詳細は、下記HP『みんなのMuseumプロジェクト』詳細ページをご覧ください。



7 | 溢れ出す部屋／NPO法人 違い・荘司久寿



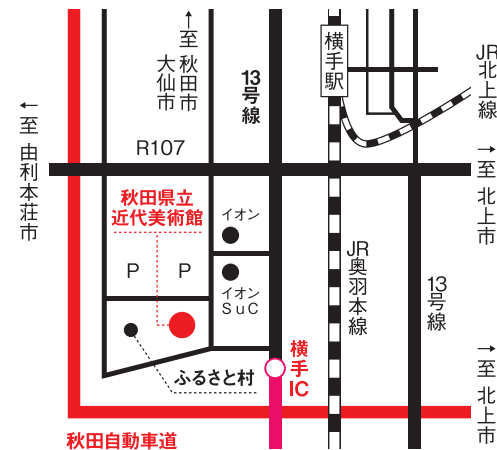
11 | Museum Link／傘型連判状 (複製) 秋田県立博物館蔵



11 | Museum Link／桶内生活 (部分) 安藤 泉 秋田県立近代美術館蔵



12 | めぐるいきものもり／藤 浩志



宣伝デザイン：澁谷デザイン事務所 版画：伊藤由美子

観覧料：一般 **500円 (450円)**、大学生以下無料

本展の半券ご提示で何度でも入場可能! 11月3日(月)文化の日は[無料公開]

※ 高・大学生は要学生証提示 ※ ()内は20名以上の団体及びシルバー [70歳以上] の方々の料金
※ 障害者手帳、またはミライIDご提示の方は無料 [介添1名無料] (他の割引との併用は不可)

秋田県立近代美術館 [横手市] ☎0182-33-8855

〒013-0064 横手市赤坂字富ヶ沢62-46 (秋田ふるさと村内)

電車とバス…JR横手駅東口からバスで15分「ふるさと村」下車
車……………秋田自動車道 横手インターより3分



秋田県立近代美術館 🔍 検索
[X (旧Twitter)] @akitamma



『みんなのMuseum
プロジェクト』詳細ページ

みんなのMuseum プロジェクトとは？

「みんなの Museum プロジェクト」は、令和5年度に「みんなのキンビ」プロジェクトとしてスタートしました。秋田県立近代美術館を中核とし、地域の様々な機関、市民の皆さんと連携・協働し活動してきた本プロジェクトは、年齢や障害の有無等に関わらず、誰もが、アートを楽しみ、アートを通じて出会い、ともに学び合い、つながり合える場の創出を目指し、取組を重ねてまいりました。

3年目となる令和7年度は、「みんなの Museum プロジェクト」と名称を新たに、県立の博物館施設（秋田県立博物館、秋田県立農業科学館、秋田県立美術館）と地域の様々な機関がさらに連携・協働を深めてゆきます。それぞれの館が多様性と包摂性の高いコミュニティづくりを担う Museum を目指してまいります。

まるごと『〇』だらけの美術展

令和7年度
企画展のテーマは

本企画展『まるごと 〇展』は、本プロジェクトの取組の一つとして開催される展覧会です。これまでの展示では、「大根」や「笑い」など、私たちの暮らしの中の身近なものや感情などをテーマとし、アートを通じた人や地域のつながり、そして、誰もがその人らしく暮らすことができる社会・地域について考えてきました。（左面参照）本プロジェクト最終年度の本企画展では「〇」をテーマに、インクルーシブな社会を支える想像力、目の前にあるものだけを見るのではなく、その背後にあるものを読み取る力について考えます。

私たちの身近にある丸や円。何を思い浮かべるでしょうか。「〇」から「正解」もしくは「×」や「間違い」をイメージするかもしれません。円「えん」の響きから、「縁」を思い浮かべる方もいるかもしれません。「〇」はつなが

りや循環といった広がりイメージする一方で、内と外を区切る、分ける、閉じるイメージもあります。

このように、本展では多様なイメージが広がる「〇」をテーマに、県立の各博物館施設が所蔵する作品等の各種資料をはじめ、所蔵作品からインスパイアされ新たに生まれた作品や、障がいのある方の作品、伝統工芸や現代作家の作品など幅広い分野の作品を展示します。また、多様な人たちが出会うことによって生まれる表現の豊かさを味わうことができるインクルーシブなワークショップも多数開催します。

本展を通し、今私たちが生きている時代や地域の価値観について改めて考える機会、そして、アートがきっかけで縁がたくさん生まれることを期待しております。

小さなお子さんがある、障がいがあるなど、様々な理由で美術館へのご来館を迷われている方へ

本展では、おしゃべりしながら過ごしていただけます。また、目が見えない、見えづらいなどの理由でサポートや展示解説を希望される場合や、その他、ご来館にあたっての不安などをあらかじめお伝えいただいた場合には、事前の情報提供や当日のサポートのご希望に、可能な範囲で対応します。

2023年（令和5年度）開催

『大根ビネーション展』

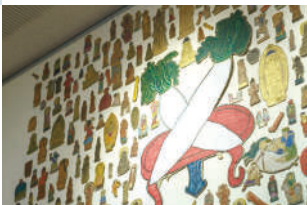
誰にとっても身近な「大根」のように、誰にとっても身近で親しみやすい美術館でありたい……という想いで開催された企画展第1弾。「ふるさと秋田」と地域や人とのつながりを大切に、その背景にある「根っこ（ルーツ）」を様々な視点から見つめ直す展示となりました。



「夢の動物」
秋田県立栗田支援学校
秋田公立美術大学付属高等学校

「うんとこしょ!」秋田公立美術大学
「秋田の風景のようなデザイン」草薙デザイン事務所

作品に触ったり、みんなで
踊ったり、身体いっぱい
美術館を感じました

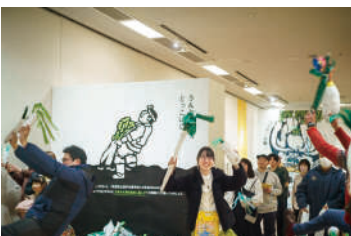


「近美チルドレンここに在り!」多賀糸 尊

テーマ
大根



「いぶりがっこ物語②〜平川幸子さん・慧くんとの出会い〜」木能実
写真：鄭 伽那（小宇宙感光）



「押忍! 大根踊り」東京農業大学
秋田県立横手支援学校／キンビコミュニケーター



「root painting project」永沢碧衣

楽しかったり、嬉しかったり、悲しかったり、悔しかったり、さまざまな感情が見え隠れする「笑い」をテーマに開催された企画展第2弾。年齢や障がいの有無など、それぞれの違いを受け入れ、互いに関心を寄せながら対話する場をデザインすることで、人と人をつなぐ美術館の在り方・可能性を実感する展示となりました。

2024年（令和6年度）開催

『笑う! はひふへほ展』



「笑う門には福来る」草薙デザイン事務所



「超美術館ロボ キンビオン」コロボラトリ



認知症の方を含む高齢の方々とアート鑑賞会「ARTTRIP」



【「不忍池図」を“あじわう”鑑賞実験】
秋田県産業技術センター／秋田協同印刷株式会社
一般社団法人秋田県視覚障害者福祉協会

テーマ
笑い

お布団に寝転んだり、自由に
好きなだけ絵を描いたり、皆で
美術館で繋がりました



「藁を笑うな」美郷わらの会／北のくらし研究所

写真：イトウタカムネ（イトウタカムネ写真事務所）



「滲みあう部屋」アートリンク うちのあかり



「爆笑!」〜アートを通じた交流及び共同学習〜
秋田県立横手支援学校／秋田県立増田高等学校

過去に開催された「みんなのキンビ」プロジェクト企画展の様子